

07

JULY 2026

NO.01

モブに!

Journal

【CALEzMA 特集】

MOMENTS
BEHIND THE SCENES



CALEzMA
マナ独占
インタビュー

自分らしく、強く

結成のきっかけと、「教えてもらった」大切なこと

CALEzMA を導く強く優しい歌姫 マナ

独占インタビュー

結成のきっかけと、「教えてもらった大切なこと」
自分らしく強く



新ユニット「CALEzMA」への加入、

そして直後の電撃的な「CALEzMA」の事務所脱退と独立。

人気絶頂の中、モンソニシティを代表する

歌姫・マナはなぜその決断に至ったのか。

彼女の現在地と、見据えるこれからのについて、

その胸の内を尋ねた。(取材・文/編集部)

マナ●ソロアーティストとして数々のヒット曲を世に送り出し、コスメブランドとのコラボレーションなど多方面で活躍。CALEzMAではリーダーとして、アーティスト経験のなかったエル、カノンを支えながらグループを牽引。その圧倒的な歌唱力はメンバー随一であり、メインパートではソロ時代を超える存在感を放っている。

シーンを代表する歌姫、マナ。

突然の事務所独立、そして新ユニット結成。

なぜ今、彼女は新たな挑戦に踏み出したのか。

—その決断の裏には、ある出会いがあった。

—もともと、なぜ「CALEzMA」へ加入したのですか？

事務所から、「面白い企画がある」ってお誘いをいただいて。ソロもいいけど、やっぱり誰かと音楽をするのは楽しいですから。それで、お話をお受けしたんです。その頃、メンバーはカノンしか決まっていなくて、エルとはオーディションのときが初対面でした。私とカノンは審査員側で。

—メンバーの印象は？

エルはクールでなんでもできちゃうように見えて、すごく努力家なんです。それに、とっても気持ちがまっすぐなんです。

カノンはとっても優しい子です。人の気持ちがわかるから、あんなに素敵な演技ができるんだろうな……って思います。

—「CALEzMAのマナ」として、メンバーと共に事務所から独立することになったきっかけは？

活動をしていく中で、私やみんながやりたいことと、事務所の方々から期待されていることのギャップが大きくなっていったんです。

それで最初にエルが事務所を出て行って。だけどみんな、本当はCALEzMAとして続けていきたいって気持ちは一緒だったから……カノンも、勇気を出してお母さん(編注※カノンのマネージャーは、カノンの実の母親である)に気持ちを伝えてくれて。

これまで、本誌では何度もインタビューをしてきたが、今回は最も自然体だったように見えた。

その言葉の端々からは、かつての歌姫・マナではなく、仲間と共に歩む一人のアーティストとしての素顔が垣間見えたような気がする。

CALEzMAとして新たな歌を紡ぐ彼女から、今後も目が離せない。

私も、もう一度みんなで始められるように、みんなの思いに寄り添うって決めたんです。

—アーティストの先輩として、みんなを引っ張ってほしいって思ったんですね

どっちかっていうと……もう一つの大切な出会いがあったおかげで、こういう自分でいられたんだと思います。

—出会い？

はい。私に、音楽の本当の楽しさを教えてくれた子たちがいるんです。

……迷っていた私を、引っ張ってくれた子が。

あの子と……あの子たちと出会えなければ、きっと私は今でもマナとして、一人で歌っていたと思います。

—素晴らしい出会いだったんですね。

ええ。とっても！

—その方たちとは、今も仲がいいのですか？

はい。一緒にバンド——ええっと、その……よく、一緒にいます。

—大切な人たちなんですね。最後に、ファンの皆さんへ向けてなにかメッセージはありますか？

私たちの輝きが、皆さんへ届きますように。これからもよろしくお願いします！

MOMENTS BEHIND THE SCENES

結成直後だからこそ見せる表情。

切り取られた数々の瞬間から、

CALEzMAの輝きを感じてほしい。



Comment

新曲は聴きどころがたくさんなので、ぜひぜひ楽しんでくださいね。ダンスも素敵だから、早くライブで披露したいです！3人のステップの違いだったり、そういうところも見てもらえたら嬉しいです(マナ)



Comment

歌とかダンスとか、今までもレッスンはしてきたけど……こうして、ライブでやるのは初めて。みんなみたいに、かっこよく踊れてるかな？ちょっと不安。見てくれる人たちが楽しんでくれたらいいな。(カノン)



CALEzMA (カレズマ)

オーディション出身のエル、元天才子役のカノン、そして人気歌姫のマナという3人によるガールズグループ。ユニット名の由来はメンバーの名前のスペルに含まれる文字(EL、CANON、MANA)と、人を惹きつける魅力を意味する「カリスマ」から。結成時の事務所を独立し、セルフプロデュースで力強く活動中。



comment

こうして自分が踊ってるところとか見るの、まだ慣れないな。でもすごく楽しい。曲もめっちゃいいしね。ちなみに、ダンスでわかんないところはマナが教えてくれてる。ほんと頼りになる！（エル）



comment

私たちが爆っ絶最高なステージにするから、絶対に見逃さないでよ！（エル）
みんなの声、いっぱい届けてね。待ってる。（カノン）
皆さんと会えるのを、楽しみにしていますね！（マナ）



New Song



CALEZMA 1st Single「REALize」は、1980年代に流行したNew Jack Swingのグルーブを現代的なサウンドで再構築したダンスナンバー。“等身大のカリスマ”をテーマとしたリリックとともに、彼女たちの“REALize”を体感しよう。

